

2014 年度 「在宅を支える多職種交流会」 開催要綱

- 1 目的 医療・介護・福祉の現場で働かれている皆さんが顔の見える関係を築き、地域における多職種間の連携が更に円滑に進み、在宅医療の運用、関係機関との信頼関係構築を目的として開催します。
- 2 主催 宮崎キュアケアネットワーク
- 3 共催 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会中央ブロック 宮崎市介護支援専門員連絡協議会
- 4 後援 宮崎県 宮崎市 宮崎市郡医師会 宮崎市郡東諸郡歯科医師会 宮崎市郡東諸郡薬剤師会
宮崎県医師会 宮崎県歯科医師会 宮崎県看護協会 宮崎県薬剤師会 宮崎県介護支援専門員協会
(予) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 宮崎県老人デイケア連絡協議会 宮崎県理学療法士会
宮崎県作業療法士会 宮崎県言語聴覚士会 宮崎県医師会在宅医療協議会 宮崎県介護福祉士会
宮崎県精神保健福祉士会 宮崎県社会福祉士会 宮崎市訪問介護事業者連絡協議会 宮崎県栄養士会
特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎
- 3 日時 平成 26 年 5 月 17 日 (土) 講演会・シンポジウム 14:30~18:10 (開場 13:30)
多職種懇親会 18:30~21:00
- 4 場所 宮崎観光ホテル 宮崎市松山 1-1-1 電話 0985-27-1212
講演会・シンポジウム・ワークショップ: 碧耀(へきょう)の間 東館 3F
多職種懇親会 : 緋耀(ひょう)の間 東館 3F
- 5 内容 テーマ: 豊かな人生の最期のために~エンディングノート(私の最期の意思表示)の活用~
(1) 開会式 (14:30~14:40)
(2) 基調講演 (14:40~15:40)
① 宮崎市健康管理部長 伊東 芳郎 先生
「宮崎市版エンディングノートについて~わたしの想いをつなぐノート~」
② 宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野 教授
附属病院中央診療部門 臨床倫理部 部長(併任) 板井 孝彦 先生
「終わり(エンディング)」は「始まり(スターティング)」
-『わたしの想いをつなぐノート』の活用法および留意点-
(3) シンポジウム・事例についてのグループ討議、発表・質疑応答・総括 (15:50~18:10)
「豊かな人生の最期を迎えるために」
(4) 多職種懇親会 (18:30~21:00)
- 6 対象者 医師 歯科医師 薬剤師 保健師 看護師 介護支援専門員 社会福祉士 精神保健福祉士
介護福祉士 ソーシャルワーカー ヘルパー 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
そのほか在宅医療・在宅ケアを支える職種の方々
- 7 定員 250名
- 8 参加者 懇親会に参加する人は5000円、研修会のみは3000円
- 9 申込期限 平成26年4月25日(金) ※定員になり次第締切ります
- 10 申込方法 別紙の用紙にてFAXでお申し込みください。
宛て先: 宮崎市郡医師会病院医療連携室 山森 宛て FAX: 0985-23-2210 Mail: chiiki@cure.or.jp
- 11 問合せ先 2014年度宮崎キュアケアネットワーク実行委員会
順養会 海老原病院 松崎泰憲 TEL: 0985-75-2115
サンヒルきよたけ介護支援サービス 山下秀幸 TEL: 0985-84-0333
小規模多機能型施設 新栄ひばり 生嶋暁美 TEL: 0985-35-1088
- 12 「宮崎キュアケアネットワーク」
在宅医療を実践されている有志の先生が中心となって、訪問看護師やケアマネジャー、薬剤師等に声をかけ、多職種間の連携・情報交換をしようと草の根運動として設立されました。メーリングリストを中心に在宅医療、在宅ホスピス、緩和ケア、在宅介護、在宅難病等、在宅全体を学習、情報交換をする連携の場です。在宅において日頃、困っていること、悩んでいること、疑問に思っていることをみんなで話し合い、その解決の糸口を見つけながら、最新情報や意見交換を通じてお互いを理解し、支え合う生きたネットワークを目指しています。

平成26年3月吉日

宮崎キュアケアネットワーク実行委員会